

会派に属さない議員
反対 阿部 治正

困難を抱える市民への支援、商工振興、まちづくり、こども施策などで積極的な事業を打ち出している点は評価しつつも、以下の点に異論と批判を持つことから、反対します。防災では、3・11を経験した本市として軽視し得ない原子力災害の無策。介護事業では国の利用者負担増加と営利優先安上がり介護の枠を抜けていない。ツーリズム事業への不相应な期待と過大な投資。障がい児教育で国連から批判されている分離主義への問題意識が弱いことなど。

賛成 清水 大

農林水産業費が前年度から1200万円の減額。学校給食での地産地消の日は無くさず、引き続き給食で提供できるように要望します。また、農業体験を学校で取り入れ、こどもたちに米や野菜を作ることの尊さを教えていただくことも要望します。商工費は7400万円の減額。反面、流山本町のツーリズムに関する事業費は増額しています。市のチェック体制強化を要望します。流山本町での成功体験を後に控える江戸川台などの活性化につなげるよう要望します。

**ご自身のスマートフォンやパソコンから
本会議・委員会中継がご覧いただけます**

流山市議会では、本会議中継と、YouTubeを活用した委員会中継を行っています(ともにライブ配信・オンデマンド(録画))。下記の方法でご覧いただけますので、どうぞご利用ください。



「議会中継」ページへ移行します

流山市議会 議会中継 検索 または

会派に属さない議員
賛成 森田 洋一

人口の減りにくいまちを目指し、ツーリズムやマーケティングを切り口とする展開、既成市街地と新市街地で異なる課題への対応、個人対応型行政サービス、話を通じる職員の育成などが施策に垣間見られたことが賛成理由です。日本の社会は、インバウンド需要が好調で、子育てのライフスタイルから離れる人もいることから、住民満足度向上と交流人口増加は重要です。「野生動物も安住のすみかを追われた」というレッテルを貼られないことを期待します。

会派に属さない議員
賛成 楠山 栄子

持続可能な発展と市民サービスの向上に向けた予算と受け止めました。1点、指摘要望します。令和4年度的一般質問では、コミュニケーションパスは福祉ではないとの答弁でした。しかし、今回の予算審査で、市長は福祉的な要素があると答弁しました。これは、本市の公共交通政策において極めて大きな方針変更です。今後、本来の公共交通の健全な方向性を見失うことなく、中期にわたる方針に基づく健康福祉部と交通計画推進室の連携を求めます。

議会共通指摘要望 (全23項目) 令和7年度一般会計予算における全会派一致の議会共通指摘要望は以下のとおりです。

政策	共通指摘要望	政策	共通指摘要望
安心・安全で快適に暮らせるまち	(1) 家庭の災害用備蓄品の重要性を広報されたい。	子どもをみんなで育むまち	(1) 若者居場所づくり支援について、開設後にアンケート調査を実施するなど、利用者の声を反映させたより良い運営に努められたい。
	(2) 災害用トイレの備蓄数について、想定外をなくすため、トイレ対策を充実・強化されたい。		(2) 青少年相談窓口について、青少年の複合化した相談内容や情報選択能力に対し、適切に受け入れるための体制の強化を図られたい。
	(3) 自主防災組織活動促進事業について、新規自主防災組織の結成に向け、事業の更なる周知及びより積極的な防災講話の開催などに注力されたい。		(3) 小中学生専用なやみホットライン相談事業について、学校以外の子ども関連施設においても広く広報されたい。
生きがいを持って健康・長寿に暮らせるまち	(1) 带状疱疹ワクチン接種費用の補助について、本市独自の追加補助を検討されたい。		(4) 学校に足が向かないお子さんと保護者が相談しやすくなるよう、現状ある不登校支援のメニューの効果が分かるよう周知内容と方法について工夫されたい。
	(2) 若年層の自殺対策について、早期の悩み解決に向けた丁寧な取り組みを実施されると共に、対策の効果が十分に発揮されるよう取り組まれたい。		(5) 不登校支援の一つであるオンラインフレンドステーションについて、利用者アンケートをもとに機能の充実を目指し、必要な家庭に届くように周知を徹底されたい。
良質な住環境のなかで暮らせるまち	(1) 高齢者免許返納一時金制度は、継続的に使用できる制度とし、助成券の有効期限の延長を検討されたい。		(6) 配慮が必要な子ども達や不登校の児童生徒について、支援に係る職員に対する研修やサポート体制の強化を図られたい。
	(2) 地域公共交通活性化事業のグリーンスローモビリティなどの運行について、担い手・安全性の確保を踏まえ、協議・検討を図られたい。		(7) こども会議の運営について、多様なこどもの意見の収集及び意見のフィードバックに努め、各種施策に丁寧に反映されたい。
	(3) 初石駅施設整備事業について、令和7年12月の完成と共に西口駅前広場整備についても、着実に東武鉄道株式会社との協議を進められたい。		(8) 子どもの貧困の一因でもある養育費の扱いについて、対策強化を国に要望されたい。
	(4) たばこのポイ捨てと路上喫煙の防止について、市民の健康と市内の環境美化を守るため、啓発と取り締まりのみならず、より効果的な対策を講じられたい。	体系外 (市総合計画における6本の「まちづくりの基本政策」以外に分類される事務事業)	
	(5) 利根運河エコパーク関連事業について、自然に溶け込む意匠と使いやすい機能性を併せ持つトイレを設置されたい。		(1) 市民や議会への説明が不足している事例が多発していることから、多くの市民に関わる事案について、十分に説明するよう改善されたい。
ほろよい賑わいと魅力のあるまち	(1) 流山市中小企業人材確保支援事業について、市内の働き手不足が深刻な状況が続いており、事業者への人材確保の手段として広く周知をし、市内経済を支えられたい。		
誰もが自分らしく暮らせるまち	(1) 重層的支援体制整備事業における参加支援事業について、業務受託者と緊密な連携を図り、対象者のニーズに沿った事業展開となるよう配慮されたい。		
	(2) 県の事業に加え、在宅医療・介護従事者の本市としての安全対策の強化を図られたい。		
	(3) ひとり暮らし高齢者緊急通報装置給付事業について、装置の機能が向上されたことを対象者へ確実に周知すると共に、対象者の使用に関する負担軽減や、導入効果が確実に発揮されるよう取り組まれたい。		

令和7年度流山市予算書は、流山市のホームページでご覧いただくことができます。

令和7年度予算 流山市 検索 または



**市政に関する
一般質問**

令和7年第1回定例会の一般質問には、19人の議員が登壇し、市政に関するさまざまな議論が展開されました。各議員が行った質問のうち、1問についての質問・答弁を通告順に掲載しています。「問」部分については、各議員の草稿によるものです。

なお、今定例会の一般質問通告については、市議会ホームページをご覧ください。



**公共下水道の
維持管理について**
公明党 野村 誠

埼玉県八潮市の県道交差点で発生した道路陥没事故については、流域下水道管の破損に起因するものと報道されている。市では、この事故を受けて緊急点検をし、その結果を発表しているが、どのような点検を行ったのか。

答 上下水道事業管理者国土交通省から連絡があった緊急点検箇所には、本市が管理する道路はありませんが、自主的に汚水管の緊急点検を行ったところ。市で実施した緊急点検箇所には、整備後30年を超える汚水幹線を用いて流域下水道に接続しているマンホールを対象としたところですが、マンホール内は酸素欠乏の状況や硫化水素の発生が考えられ、安易に内部へ降りると事故へつながることから、地上からマンホール内への目視点検にとどめ、マンホール内の腐食や土砂などの堆積物がないことを確認したところ。また、マンホール内には、



議員が草稿を作成した記事において、特定の名詞の表記(「障害者」を「障がい者」と表記するなど)については、議員本人の意向を尊重して掲載しています。そのため、異なる表記が混在する場合があります。予めご了承ください。